

しょう4 こくご「物語を読む(場面・人物)」 その2

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

- 1 おとうと ねつ だ ものがたり よ ばめん じんぶつ
弟が熱を出した夜、姉のゆいは何度もおでこのタオルを かけてあげた。

ゆいの ようす わ
様子の 様子から 分かるのは？

ねむ はや ね おこ おとうと きら
ア 眠くて 早く 寝たこと イ 怒っていること ウ 弟が 嫌いな こと

おとうと しんぱい たいせつ
エ 弟を 心配し 大切に していること こたえ _____

- 2 すこう え せんせい あか
図工の 絵を 先生に ほめられた のぞみは、ほおを 赤くして にっこりした。

このときの のぞみ きも
の ぞみの 気持ちは？

かな
ア 悲しい イ たいくつ ウ こわい エ ほめられて うれしい こたえ _____

- 3 おとうと たいせつ ほん おとうと な かお み
けんじは 弟に 大切な本を やぶられた。どなろうと したが、 弟の 泣きそうな顔を見
て、言葉を 飲みこんだ。

ことば の
「言葉を 飲みこんだ」とは？

い い ほん よ あ おおこえ
ア 言いたいことを 言わずに がまんした イ 本を 読み上げた ウ 大声で どなった

はん た
エ ご飯を 食べた こたえ _____

- 4 まえ なまえ よ かお あか
みんなの 前で 名前を 呼ばれ、さやは 顔を 赤くして うつむいた。

このときの さや ようす
の さやの 様子は？

ねむ
ア 眠っている イ いばっている ウ はずかしがっている エ 怒っている こたえ _____

- 5 ごうかくはっぴよう まえ むね けいじばん み
合格発表の 前、しんは 胸が ときどきして、掲示板を まともに 見られなかった。

このときの しん きも
の しんの 気持ちは？

ふあん おおよろこ ねむけ
ア きんちょうと 不安 イ 大喜び ウ たいくつ エ 眠気 こたえ _____

6 かれ木に 緑の 芽が ふくらみ、ちょうが ひらひらと まい始めた。

いつの 季節？

ア 真夏 イ 春 ウ 冬 エ 秋の 終わり こたえ _____

7 町の 明かりが すべて 消え、聞こえるのは 虫の 声だけになった。

この場面の 様子は？

ア あらしの 朝だ イ 人ごみの 中だ ウ とても 静かな 夜だ エ にぎやかな 昼だ
こたえ _____

8 高い 熱を 出した 母の そばで、ゆうは 冷たい タオルを 何度も 取りかえた。

ゆうの 様子から 分かるのは？

ア 怒っている こと イ 母が 嫌いな こと ウ 母を 心配して 気づかっている こと
エ 眠くて 早く 寝た こと こたえ _____

9 最後の ホイッスルが 鳴ると、選手たちは 一緒に 飛び上がって だき合った。

このときの 選手たちの 気持ちは？

ア たいくつ イ 勝てて 大 喜び ウ 負けて くやしい エ 眠い こたえ _____

10 誕生日に 欲しかった 本を もらい、けいこは 何度も 「ありがとう」と 言った。

このときの けいこの 気持ちは？

ア がっかり イ とても うれしい ウ 眠い エ こわい こたえ _____

11 ほじょりんなしの 自転車に 初めて 乗れた ひろと。「やった!」と 大きな 声を 上げた。

このときの ひろとの 気持ちは？

ア たいくつ イ できて うれしい ウ こわい エ 悲しい こたえ _____

- 12 ひ しんゆう あ て あ わら あ
引っこした親友と、ひさしぶりに会えたさや。手をにぎり合っ^てて笑^あい合^わった。

このときのさやの^{きも}気持ちは？

ア ^{おこ}怒っている イ こわい ウ さびしい エ ^あ会えてうれしい こたえ _____

- 13 なか とお ひ えき て ふ
仲よしのさきが遠くへ引っこす。駅^{えき}のホームで、みきは手^てを振^ふりながら、なみだをこ
らえた。

このときのみきの^{きも}気持ちは？

ア ^{わか}別れがさびしい イ おなかがすいた ウ たいくつだ エ うれしくてたまらない
こたえ _____

- 14 いちねん あ りょうて ひろ むか
一年ぶりに会ったおじいちゃんは、両手^{りょうて}を広^{ひろ}げてまごを迎^{むか}えた。

このときのおじいちゃんの^{きも}気持ちは？

ア ^あ会えてうれしい イ こわがっている ウ ^{おこ}怒っている エ ^{めいわく}迷惑 こたえ _____

- 15 しゅやく えら いっぱう すこ しんぱい
げきの主役^{しゅやく}に選^{えら}ばれたりく。うれい^いしい一方^{いっほう}で、うまくできるかと少^{すこ}し心配^{しんぱい}にもなっ
た。

このときのりくの^{きも}気持ちに^{ちか}近いのは？

ア ^{なに}何も^{かん}感じない イ ^{おこ}ずっと怒っている ウ ^{ふあん}うれしさと不安^いが入りまじっている
エ ただたいくつ こたえ _____

- 16 め な と お とけい じ
目ざましが鳴^ならず、まさとは飛^とび起^おきた。時計^{とけい}はもう8時^じをさしていた。

このときのまさとの^{きも}気持ちは？

ア ^{ねむ}眠い イ うれしい ウ ^{あわ}慌^あてている エ のんびりしている こたえ _____

- 17 はじ つく かぞく た 初^{はじ}めて 作^{つく}った カレーを 家族が「おいしい」と 食^たべてくれた。あいこの 顔^{かお}が ぱっと 輝^{かがや}いた。

このときの あいこの 気^き持ちは？

ア 悲^{かな}しい イ ほこらしくて うれしい ウ こわい エ くやしい こたえ _____

- 18 もり なか しず とき き は な 森^{もり}の 中^{なか}は しんと 静^{しず}まりかえり、時^{とき}おり 木^きの 葉^はが さらさらと 鳴^なるだけだった。

この場面^{ばめん}の 様子^{ようす}は？

ア 人^{ひと}が 多^{おお}い イ にぎやかだ ウ とても 静^{しず}かだ エ あらしだ こたえ _____

- 19 か わ だま よる なか ねむ 花^かびんを 割^わったのを 黙^{だま}っていた あきら。夜^{よる}、ふとんの中^{なか}で なかなか 眠^{ねむ}れなかった。

眠^{ねむ}れない わけは？

ア 走^{はし}って つかれたから イ 楽^{たの}しくて わくわくしているから ウ おなかが いっぱいだから

エ 隠^{かく}しごとが 気^きになっているから こたえ _____

- 20 はは て みまわ め まいごが 母^{はは}の 手^てを はなして しまい、あたりを きよろきよろ 見^{みまわ}回^めした。目^めには なみだが 浮^うかんでいた。

このときの この子^この 気^き持ちは？

ア うれしい イ 心^{こころ}細^{ほそ}くて 不安^{ふあん}だ ウ たいくつ エ ほこらしい こたえ _____

こたえ しょう4 こくご「物語を読む(場面・人物)」 その2

- | | | | |
|----|----------------------|----|----------------------|
| 1 | エ 弟を 心配し 大切に していること | 11 | イ できて うれしい |
| 2 | エ ほめられて うれしい | 12 | エ 会えて うれしい |
| 3 | ア 言いたいことを 言わずに がまんした | 13 | ア 別れが さびしい |
| 4 | ウ はずかしがっている | 14 | ア 会えて うれしい |
| 5 | ア きんちょうと 不安 | 15 | ウ うれしさと 不安が 入りまじっている |
| 6 | イ 春 | 16 | ウ 慌てている |
| 7 | ウ とても 静かな 夜だ | 17 | イ ほこらしくて うれしい |
| 8 | ウ 母を 心配して 気づかっていること | 18 | ウ とても 静かだ |
| 9 | イ 勝てて 大喜び | 19 | エ 隠しごとが 気になっているから |
| 10 | イ とても うれしい | 20 | イ 心細くて 不安だ |